

# 国際コンテナ戦略港湾における積替実証輸送 選定結果

別添資料

	積替港	事業者	実証輸送のルート	従来 of 輸送ルート	実証輸送の目的等
①	横浜港	オーシャンネットワーク エクスプレスジャパン 株式会社	・インドネシア→横浜→中南米 ・中南米→横浜→インドネシア	・インドネシア→ 釜山／シンガポール→中南米 ・中南米→釜山／シンガポール →インドネシア	・リードタイム、輸送品質の検証 ・日本におけるトランシップ手続き等の確認
②	横浜港	株式会社クボタ	・レムチャバン→横浜→サバンナ ・上海→横浜→サバンナ	・レムチャバン→サバンナ ・上海→サバンナ	・リードタイム、トレーサビリティの検証 ・日本からの輸出貨物に、アジア発日本経由 の貨物を加えることにより、日本発北米東岸 直航航路の安定化・太線化の可能性を検証 (日本全体の国際物流強靱化と個社の成長 の両輪での視点)
③	神戸港	オリент オーバーシーズ コンテナ ライン リミテッド	・東南アジア→神戸→北米西岸	・東南アジア→香港→北米西岸	・リードタイム、コストの検証 ・新たなサービスとしての可能性を検証
④	神戸港	本田技研工業株式会社、 名港海運株式会社	・レムチャバン→神戸→ロサンゼルス	・レムチャバン→バンクーバー	・多様なオペレーションの可能性を検討 ・積替輸送のノウハウ獲得と課題の検証

実証輸送のルート

